

広報



第483号

あくね



62年

4月号

春です、緑へとび出そう

「緑へとび出そう」をスローガンに4月5日、第3回市民いこいの森春まつりが開かれました。

満開の桜に囲まれ、特設舞台ではにぎやかに歌や踊りを披露。また、やまびこ大会や丸太切り大会など、うららかな春の陽ざしを浴びながら楽しく行われました。

阿久根市の発展と 市民福祉増進に努力を

昭和62年度施政方針を發表



施政方針を發表する川畑市長

川畑強市長は、今年の第一回定例市議会にあたり開会日の三月五日、昭和六十二年年度の施政方針を發表しました。

三期目の市長就任後初めての議会でもあり、第十代の阿久根市長として「さらに四年間を阿久根市の発展と市民福祉の増進のために努力します」を冒頭に、「人口増対策と市民所得向上」を二本の柱として、「節度ある財政運営」「住民サービスの向上改善」に一層努力することを力強く述べました。その施政方針の全容を紹介します。

昭和六十二年第一回定例市議会の開会に当たり、三期目の市政運営に臨む所信を申し述べ、議会並びに市民の皆様のご理解をいただき、市政推進に一層のご協力を賜りたいと存じます。

我が国の社会経済の推移は、個人消費、住宅投資を中心に国内需

要は緩やかに増加する一方、急速な内高の進展等により製造業を中心に企業の停滞感が広がっており、雇用面にも影響が及び、ドル高修正を背景に内需主導型経済成長への転換が期待されるものの、この過程で生じる雇用、地域経済へ与える影響は厳しさを増しつつあり

ます。

政府は「昭和六十二年年度の経済見通しと経済運営の基本的態度」として物価の安定を基礎としつつ、内需を中心とした景気の着実な拡大を図り、持続的な安定成長を達成し、雇用の安定及び地域経済の活性化を図る一方、行財政改革を引き続き着実に推進していくことを基本認識としております。

従って、予算の編成に当たっては我が国経済の着実な発展と、国民生活の安定向上を図るためには、引き続き財政の再建を強力に推進し、その対応力の回復を図ることが要であるとし、このような考え方のもとに経費の徹底した節減

合理化を行うことを基本として、財政規模を厳しく抑制しつつ、限られた財源の中で質的な充実に配意し、歳入面においても税制全般にわたる抜本的見直しを行い、安定的な歳入構造を確立するべきであるとしております。

このことは、補助金削減等の措置により年々財政抑制の方向が強くなる影響し、苦しい財政事情にある地方公共団体は脆弱な財政基盤に加え急激な高齢化社会への移行住民の意識構造の変化等により行政運営は一層の厳しい対応を迫られる状況にあると認識いたすものでございます。

市政運営の基本目標

「陸と海の調和のとれた

活力ある阿久根を」

私は、就任以来一貫して「陸と海の調和のとれた活力ある阿久根を創造する」ことを市政運営の基本目標として、市政の発展と市民福祉の増進に努力を続けて参りました。お陰様で市民多数のご理解とご支持をいただき、さきに行わ

れました市長選挙におきまして無投票当選の榮に浴し、第十代の市長として引き続き市政を担当する榮誉を与えていただき、心から感謝いたしている次第でございますが、一方、その責任の重大さを更に改めて認識し、市民の負託に

子どもからお年寄りまで安心して住める町づくりを



裸で元気の牛之浜児童館の子どもたちと牛之浜区のお年寄りたち

えるべく決意を新たにしているところでございます。
これから更に四年間皆様方とともに阿久根市の発展と市民福祉の増進の為に誠心誠意努力を続けて参る所存でございますので、このうえとも何とぞ市議会を始め、市民皆様方のご支援、ご協力の程をお願い申しあげる次第でございます。

三万市民心をひとつにして

「進取」の意気と「開拓精神」を

今後の市政運営の姿勢としましては、慎重に将来を展望し、基本に忠実な政策を実施して参ります

が、今こそ三万市民心をひとつにして、祖先から受け継いだ「進取」の意気と開拓精神を燃え立たせ、大阿久根市の建設に邁進すべき時であろうと思う次第でございます。

「人口増と市民所得向上を二本の柱」として積極的に市政を推進

市政の推進についての具体的な施策は、私が選挙に臨むに当たり公約いたしました事項を基調といたしますが、即ち、人口増対策と市民所得向上対策を二本の柱とし

て、地域特性を活かした産業の振興、企業の誘致等による就業機会の拡大、快適な市民生活を営むための環境づくり、医療・福祉施策の充実、教育文化の振興を図り、二十一世紀を担う人材の育成などでありますが、特に中央から遠い鹿児島県、更に県央から遠い県北部に位置する阿久根市の地理的條件を克服するために、高速交通体系の整備が喫緊の課題であろうと確信いたすものでございます。
これらの施策を「新阿久根市総合開発計画」に基づき、計画的に強力に推進して参りたいと考えます。
以上の認識のうえに立ち、昭和六十二年度の予算編成に当たっては、国と同一の基調により、歳出を極力抑制するとともに、通常経費の節減合理化を図りながら、財源の重点的かつ効率的な配分を行い、節度ある財政運営を方針とし、なおかつ行政水準の低下を来さないよう十分配慮したところでございますが、本年は地方選挙の年に当たりますので骨格予算として編成いたしました。しかしながら、

誕生

おめでとう



出生児	保護者	区名
貴島 奈七	恵一	(波留)
長田 裕作	秀行	(榑)
赤崎 徹	保	(高之口)
平井 絵理香	一夫	(上桑)
園田 敬介	茂	(山馬場)
川畑 光弘	貯	(中村)
有馬 理沙	良明	(永田下)
川畑 卓哉	新	(大丸)
原 美術	清美	(高松)
岩崎 敏子	則夫	(飛松)
馬見塚 豊	文夫	(大丸)
城迫 美穂	昭美	(牧内)
築瀬 桃子	昭實	(尾原)
森山 真祈	龍一	(大丸)
米次 健太	悟	(高松)
柳川 勇太	博	(寺山)
大田 仁美	悟	(山馬場)
竹原 大樹	忠昭	(波留)
倉津 彩	教幸	(倉津)
寺地 友昭	幹雄	(濁)
西 希美	輝志	(上原)
福本真智子	隆利	(牧内)
米澤 芳敬	敬昭	(下村)
松崎 涉	幸二	(古里)

地域特性を活かした農作物を、 構造改善事業も引き続き実施



昨年度から進められている臨本桐野区の構造改善事業

国、県計画との関連で早期発注の必要があるもの等については、当初予算に計上して事業の推進を図って参りたいと考えます。

それでは、今回提案申しあげます昭和六十二年予算の概要について申しあげます。

百五十七万円の減となり、マイナスイ七・五となりまして、その他特別会計予算四十五億三千六百八十六万円を合せますと総額百十四億三千二百五十五万円となります。

一般会計の歳入のうち、市税は十三億六千二百二十七万円で、歳入の十九・八であり、これを含めまして自主財源は三十五・一でありまして、

次に主な施策についてその概要を申しあげます。

先ず、産業の振興から申しあげます。農業の振興につきましては、食糧の国内需給の不均衡や、農畜産物輸入外圧の高まり、食糧制度の在り方など農業をとりまく課題

や環境は、極めて厳しいものがあります。

このような背景の中で、水田利用再編対策が六十一年度で終了し新たに水田農業確立対策がスタートし、水田農業の構造転換を行い、国際化、自由化に対応できる水田

農業の確立を図ろうとしております。一面においては国民の食糧の確保という重大な役割を担うとき、農用地の高度利用や基盤整備を促進し、コストの低減を図り、生産性の向上に努めつつ、地域特性を活かした作物の選定をし、競争力の強い産地形成を推進していく必要があると痛感いたしている次第でございます。本年度も引き続き桑原地区、早馬地区の構造改善事業を実施するほか、新たに竜毛地区の小規模ほ場整備を実施いたします。ほかに堆肥センターの設置事業も実施いたします。

農村総合モデル事業は、引き続き陳之尾農道整備事業を実施するほか、農道改良や用排水路の整備を中心に進めて参りたいと思っております。

このほか、広域農道整備や排水対策特別事業、海岸保全事業なども積極的に導入し、基盤整備及び土地改良の推進を図りたいと考えている次第でございます。

畜産についても農業と同様、国際的な関連によりその経営基盤の存立が左右される中で、生産農家は不安定な経営を余儀なくされている実態であります。今後は農家の自興努力とあいまって経営の合理化を図りながら、畜産人資金貸付や、肉用牛経営合理化資金の利子補給等を行い、畜産の振興

のための施策を講じていきたいと思っております。

林業振興の

指導育成を

強化

林政につきましては、木材需要

の低迷等厳しい状況下にありますが、林道、作業道の開設を推進しながら、国土の保全、森林資源の確保とあわせて林家経営の安定を図り、林業生産活動の活性化を図って参ります。

また計画的な除間伐や造林保育の適切な指導育成を行い、地域林業の振興を図りたいと思っております。

「作り育て、 獲る漁業」 の促進を

本年度はアワビ、ガザミの試験栽培と 県海洋牧場実験施設の誘致も

— 栽培漁業センター —



ウニの試験栽培が行われている栽培漁業センターの水槽

次に水産業について申しあげます。

阿久根市は南九州有数の漁業基地であり、水産加工を含め阿久根

市の産業の中で主要な位置を占めているところであります。しかしながら漁業経営は漁場の制約、生産資材コストの割高、資源の枯渇に加え需要の低迷など依然として厳しいものがありますが、漁家の自立自興の努力とあいまって「作り育て、獲る漁業」の促進を図りたいと思います。特に栽培漁業センターの施設の整備を推進いたしますが、昨年の赤ウニに続き本年度はアワビ、ガザミの試験栽培を実施いたします。また、県が実施するハイテクマリン構想による海洋牧場実験施設を誘致し、魚群行動を制御する技術の開発なども進める予定になっております。

このほか、盛漁期における魚価の安定、消費地との流通機構改善のための水産物流通加工拠点総合整備事業として製氷施設などの整備を実施いたします。

漁港・港湾の改修も引き続き実施

一方、漁業基地としての漁港、港湾の整備は阿久根漁港修築事業を始め、臨本、牛之浜向漁港の改修事業を引き続き実施するとともに、関六浦港の第一種漁港としての指定に向けて取り組んで参ります。

す。港湾は昨年引き続き高之口港の改修と八郷港の局部改良事業を実施いたします。

「西友との業務提携を充実」特産品の開発を

商工業につきましては、経営の近代化、合理化の促進、金融対策の充実、商工団体の活動の促進等により、商店街の活性化を図り、魅力ある商店街づくりを推進して参ります。

また、地場産業の発展は、阿久根市の一次産業の消長と直結しており、積極的な育成、展開を図りたいと思っておりますが、特に昨年締結した西友との業務提携を充実させ、特産品の発掘を意欲的に進めたい



「新しい特産品を」と、熱心に検討会

と考えます。観光につきましても観光キャンペーンを続けながら、大島を中心とする季節観光から周年観光への展開を図り、魅力ある観光地づくりを推進いたします。

道路改良等は本年度も積極的に整備を進めます

次に道路交通など土木事業関係について申しあげます。道路整備につきましては、阿久根市の最重要施策のひとつとして道路整備計画に基づき、市道を始め生活道路等の整備を意欲的に進



道路網の整備も積極的に実施(牛之浜・宮田線)

めて参りました。お除様で舗装率など一定のレベルに達しているものと考えますが、昭和六十二年度も引き続き各種事業の導入を図り、改良補修等を積極的に推進する所存でございます。

実施計画としましては、過疎対策事業、臨時地方道整備事業、市町村道整備事業、辺地対策事業、市単独事業等により新設改良、舗装、オーバーレイ、側溝整備などを総合的に推進いたしますが、舗装一千五百六十三尺、改良三千四百十三尺を予定しております。

「高齢者就業機会開発事業」を実施

戦後、失業者の救済対策として永年にわたり事業を実施し、市民

に親しまれ喜ばれて参りました失業対策事業が就労者の高齢化等により年々縮小されて来ておりますが、本年は失村をやめた人の中から希望者を就労させ、軽労働に従事させる「高齢者就業機会開発事業」を実施して参りたいと思っております。

このほか、年々増加する車社会は一方で事故の増加にもつながっており、その交通安全対策の一環として、ガードレール、ロードミラー、警戒標識も計画的に整備いたします。

国、県道の整備改良につきましても引き続き改良促進を陳情して参りますが、国道三号尻無バイパスが昭和六十二年途中には供用開始の見込みであり、引き続き鈴木段地区に登坂車線とバス停関連改良工事について調査が開始される予定であります。また二八九号についても昭和六十二年途中に供用を開始する予定であります。

県道につきましては、空港アクセスとしての阿久根東郷線の工事の促進を強力にお願いいたしますが、その他県道についても改良整備について促進方を陳情いたしましたと思っております。

都市計画は、湖地区の区画整理事業の換地計画、土地評価、実施設計について着手したいと考えております。このほか、上野都市下

水路が本年度をもって完成の見込みであり、大丸遠見ヶ岡線街路事業は倉々橋梁に着手する予定でございます。

住宅行政につきましては、従来

「市民の健康づくり」

各地に保健推進員を設置

市民の保健対策としましては、従来各種健康相談、健康診査、予防注射等を積極的に推進して参りましたが、近年特に一家の支柱である成年層に対する成人病が急増しており、これに対する予防や、母子保健対策、老人保健対策など乳幼児から高齢者に至る生涯を通じて心身の健康づくりを推進いたします。また市民の健康への関心を高め、一般診査、胃ガン、子宮ガン等の受診率の向上を図るため、本年度から各地区に保健推進員を設置して市民自らの手による健康づくりを推進して参りたいと思

ねたきり老人の入浴サービス事業を充実強化

福祉では、高齢者、障害者、母



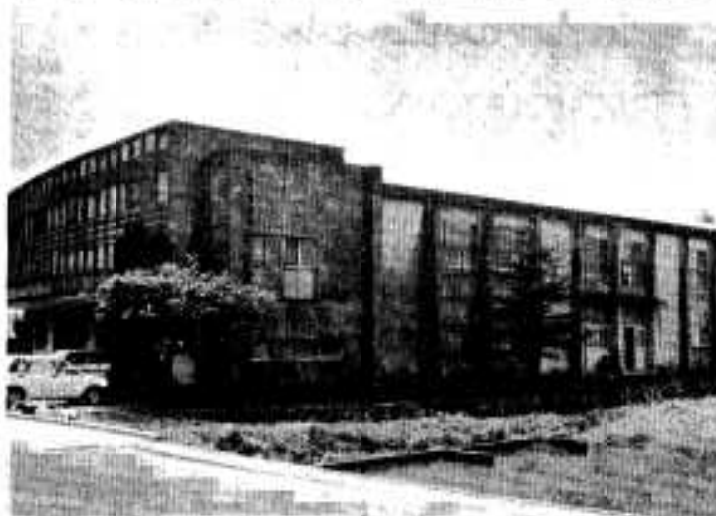
ねたきり老人家庭に喜ばれている入浴サービス事業

子家庭等の方々から地域社会の温かい連帯意識に支えられ、自立自助の精神で充実した生活を営むことができる施策の充実を図って参りたいと思ひます。特に人生八十年型社会を迎える中で、在宅独居老人、ねたきり老人への声かけ運動や入浴サービス事業をさらに充実強化して参ります。

消防につきましては、社会経済

需給動向を見ながら計画的に建設をして参りましたが、本年も継続的に建設して参りたいと思ひます。次に民生関係について申しあげ

教育施設の整備、阿久根中学校の屋体を改築



本年度改築予定の阿久根中の屋体

の進展に伴い、災害も複雑多様化する傾向にありますが、今後これらの変化に対応できる消防防災体制の整備を図って参りたいと思ひます。このため、団員の確保と資質の向上に努めると同時に、機械器具の近代化に努めたいと思ひ

ます。本年度は、中央分団の消防ポンプの更新や、黒之浜分団の可搬動力ポンプの買替と、消火栓の設置や防火水槽の設置など水利の確保についても配慮して参りたいと思ひます。

次に教育について申し述べたいと思ひます。

豊かな自然と郷土のもつ良き伝統風土の中で、健全で知性豊かな人間性を備え、二十一世紀を担う人材の育成を目指し、学校教育、社会教育の充実と、健全な心身の鍛練のためのスポーツ、レクリエ

ーション活動の振興を図って参りたいと思ひます。

私は、就任以来、市政の重点施策として教育条件の整備充実に力点を置いて参りましたが、普通校舎につきましては、昭和六十一年度で整備を完了いたしましたので、本年度は、阿久根中学校の屋体の

「ごめいふくを お祈りします」

死亡者 年齢 区名

尾塚	八蔵	80	(佐湯)	浜崎勝美
安東マサエ	73	(新町)	利三	
湯田	福政	64	(尻無上)	ミエ
猿楽	文字	57	(高之口)	政光
上村	伝太	90	(裕)	兼二
浜崎	ケサ	71	(佐湯)	才二
谷口	義人	56	(上桑)	キヨ子
大田カネキク	83	(尻無中)	咲義	
東	清信	72	(大丸)	日出長
倉田	彰子	1	(段)	利行
田原	常則	76	(米次)	美行
宮原	三助	93	(中村)	明
新留	矢平	76	(永田上)	トミ
宮路	安憲	61	(寺山)	トシ子
上村	眞賀子	56	(裕)	兼二
法福トキノ	83	(渡留)	要	
八郷	清	83	(八郷)	利加
柏木	重徳	84	(瀬之上)	重文
牛之浜イトノ	82	(牛之浜)	孝則	
有田	行広	21	(尾崎)	貞行
下内田	忠	71	(新町)	キミエ
鳥越ハツエ	76	(段)	広信	
平床	敏夫	72	(羽田)	スエナツ
川畑	タカ	95	(尾原)	西吉
若松喜次郎	80	(尻無上)	佐内	
坂元松右衛門	90	(瀬之下)	有村正夫	

交通事故相談日
五月十四日(木)
市役所市民相談室



急ピッチで工事が進められている野球場と庭球場（右下）

野球場・庭球場は 六月完成予定

改築、二等中学校の柔剣道場及び大川小学校の給食室の建設も予定いたしております。
社会教育では、成人学級、老人学級、婦人学級等の充実を図りながら、公民館活動の特色ある展開に努め、市民の教養の向上に努力したいと思っております。

保健体育の面では、年々社会体育は隆盛の一途をたどっております。これに対応して総合運動公園の整備を急いで参りましたが、本年は、野球場、テニスコート、駐車場等の建設を引き続き実施いたします。これが完成いたしますと計画いたしました施設のおおよその整備を完了することになります。次に水道について申し上げます。生活水準の向上と産業の発展により水の需要はますます増加しておりますが、清浄で安全なおいしい水を安定して供給できるよう努めております。今後、水源の確保、水質検査の定期的実施、老朽配水管の布設替え等を実施して参ります。

食肉センターにつきましては、

内臓処理施設の自動化により合理化を図りながら経営の一層の健全化に努力いたします。
また国民宿舎につきましても、近年構造的不況により極めて厳しい経営を余儀なくされておりますが、一層の経営努力をしながら、今後経営体質の改善についても検討を加えて参る所存でございます。最後に行政の運営に当たっては、行財政改革推進本部を中心に行財政全般について検討を加えながら引き続き行財政改革を推進し、行政の適正かつ効率的な運営を目指し、事務のOA化や事務の改善を図りながら住民サービスの向上改善に向けて一層の努力を続けたいと思っております。

行政と民間が 一体となって 阿久根市の未来に 向かって前進を

以上三期目の市政推進に当たつての基本的な考え方を申し述べま

したが、市長以下全職員が一体となつて市民の負託に応え、渾身の力を奮つて公約の達成に邁進する所存でございますが、その成否につきましても、市民の旺盛な活力を基にして、行政と民間が力を併せ、阿久根市の未来と子孫のために渾然一体となつて前進することが不可欠であると確信いたしますのでございます。
何とぞ議会を始め、市民皆様のご理解をいただき、積極的な協力を賜りますようお願い申しあげ、私の施政の方針といたします。

在宅医さん

日曜、祭日の在宅医の診療時間は午前九時から午後五時までです。急患の方以外はご遠慮ください。

- 4月26日
堀切産婦人科 720263 (高松)
- 田中外科 730553 (大丸)
- 脇本病院 752121 (梅之西)
- 4月29日
大塚眼科 720306 (浜)
- 内山病院 731551 (高松)
- 浜之上医院 752600 (鶴馬場)
- 5月3日
筒井耳鼻咽喉科 720040 (栄町)
- 喜多医院 720038 (大丸)
- 黒木外科 750200 (下村)
- 5月4日
阿久根内科 720578 (琴平町)
- 北国外科 720016 (町)
- 平医院 752626 (古里)
- 5月5日
有村産婦人内科 734180 (栄町)
- 林胃腸科外科 73639 (大丸)
- 石原医院 750045 (梅之東)
- 5月10日
上園医院 731055 (町)
- 上野医院 720420 (町)
- 脇本病院 752121 (梅之西)
- 5月17日
堀切産婦人科 720263 (高松)
- 田中外科 730553 (大丸)
- 浜之上医院 752600 (鶴馬場)

若者に魅力ある町づくりのためにも産業基盤の整備を



第1回定例市議会

「高齢者就業機会開発事業費」などを計上

一般会計は骨格予算として

六十八億九千万円を計上

昭和六十二年第一回定例市議会は、三月五日から二十五日までの二十一日間の会期で開かれ、原案三十件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

このなかで、昭和六十二年度阿久根市一般会計予算は四月に行われる市議会議員選挙の関係により骨格予算とし、六十八億九千六百六十八万七千円を計上しました。また、国民健康保険など特別会計予算を合わせると百十四億三千三百五十四万六千円となります。

▼昭和六十一年度阿久根市一般会計補正予算(第五号)

歳入歳出に三億六千七百七十万四千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ八十四億三百八十八万八千円としました。

▼国民健康保険、交通災害共済、食肉センター、冷蔵庫、国民宿舎、老人保健医療特別会計補正予算

▼出頭人及び参加人に対する費用弁償に関する条例の一部改正
▼阿久根市減債基金条例の制定
▼阿久根市高齢者等肉用牛導入基金条例の一部改正

▼阿久根市国民健康保険診療所設置及び管理条例の一部改正
また、人事案件では教育委員会の委員、湯田忠氏の死去に伴い、その後任として上野区の池田豊氏(62)を選任したものであります。

(注)骨格予算とは、選挙等の関係で、予算編成にあたっては政策的経費を極力押え、人件費等義務的経費のみを主体として編成する予算をいうものであります。

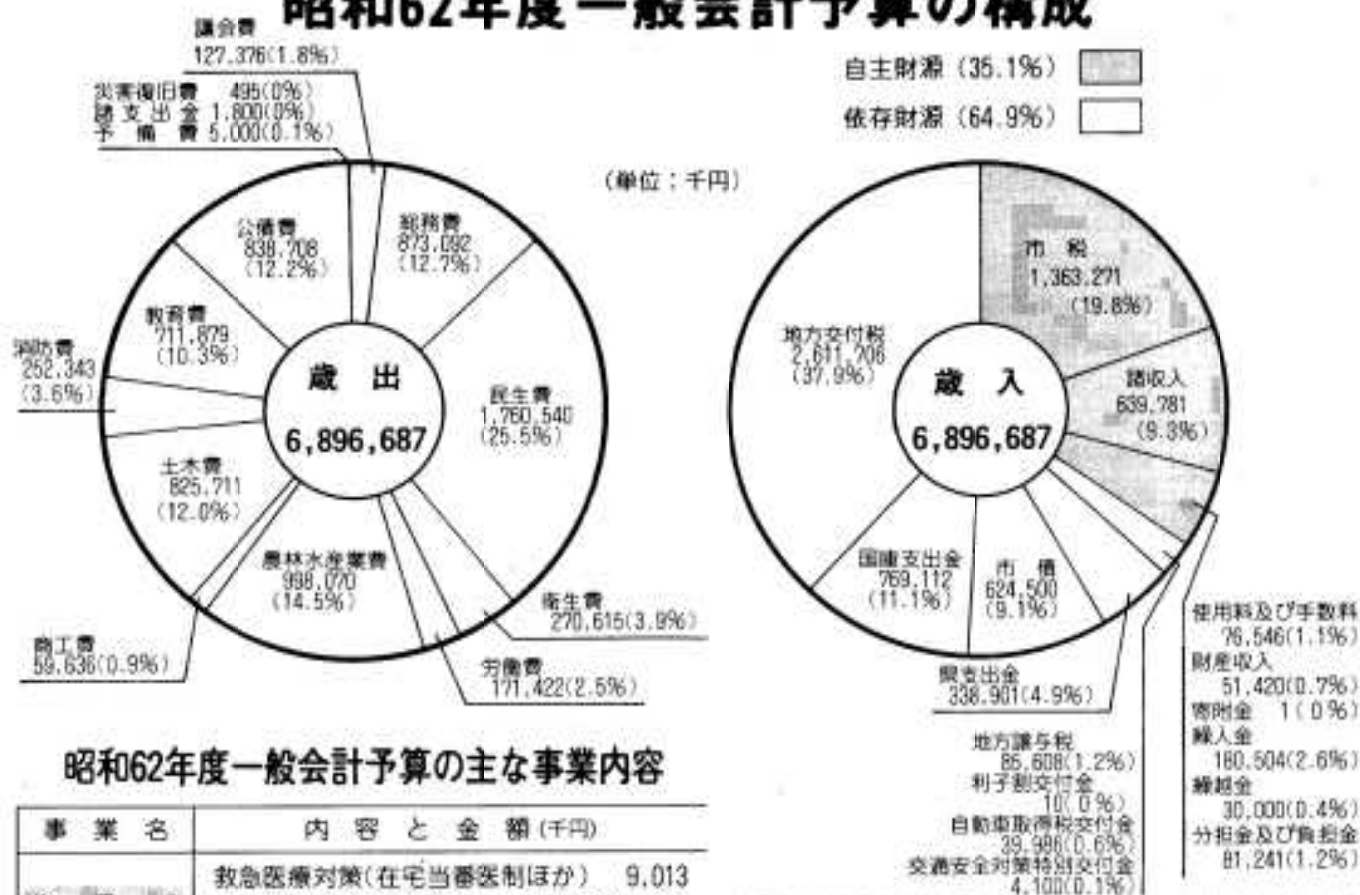
可決した議案は次のとおりです。
▼報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
市議会議員などの特別職の報酬をそれぞれ改正する。
▼市長等の給与及び教育長の給与に関する条例の一部改正
市長、助役、収入役、教育長の給与をそれぞれ改正する。
▼阿久根市奨学条例の一部改正
公立高等学校の奨学金「六千五百円」を「六千七百円」に引き上げるもの。
▼阿久根市保育所入所措置に関する条例の制定
児童福祉法の一部改正により、保育所入所措置等が市町村の団体委任事務になったため。

▼阿久根市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正
災害援護資金の貸付限度額を引上げるもの。
▼阿久根市国民健康保険条例の一部改正
国民健康保険税の納税の便益を図るため、納期月を改めるもの。
▼阿久根市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正
分団長や団員などの年額報酬や費用弁償を引上げるもの。
▼阿久根市道路審査委員条例を廃止する条例の制定
市道整備の進展により、その維持及び管理上、道路審査制度が不要になったため。

▼阿久根市国民健康保険診療所設置及び管理条例の一部改正
また、人事案件では教育委員会の委員、湯田忠氏の死去に伴い、その後任として上野区の池田豊氏(62)を選任したものであります。

(注)骨格予算とは、選挙等の関係で、予算編成にあたっては政策的経費を極力押え、人件費等義務的経費のみを主体として編成する予算をいうものであります。

昭和62年度一般会計予算の構成



昭和62年度一般会計予算の主な事業内容

事業名	内容と金額(千円)
住民の健康対策事業	救急医療対策(在宅当番医制ほか) 9,013
	健康指導及び診査検診(2歳児歯科検診ほか) 48,646
	衛生害虫一斉駆除補助金 2,139
高齢者対策事業	高齢者就業機会開発(失対引退者への業務委託) 9,857
	在宅ねたきり老人対策(紙オムツ給付) 1,152
	敬老年金支給ほか 3,558
	老人健康農園委託 300
農林業振興対策事業	農業構造改善事業(臨本東・桑原城地区) 46,442
	市有林造成事業(160.87ha) 15,739
	林業構造改善事業(林道及び作業道開設工事ほか) 17,021
	県営広域農道整備(山下・西目・鶴川内地区) 16,795
	県営農免農道整備(三笠・山下地区) 26,572
	県営排水対策(臨本新田地区) 17,384
	県営海岸保全(八郷地区) 1,640
	県営ため池等整備(ため池〜ツケ地区・土砂崩壊〜古里地区) 2,703
	橋りょう調査委託(尻無上地区) 944
	農村総合整備モデル(陳之尾など6地区) 60,871
	養畜導入資金貸付金 69,000
	肉用牛導入及び経営合理化資金利子補給 700



市民の健康づくり(保健センター)



広域農道の整備促進(山下地区)

水産業振興 対策事業	臨本漁港改修（物揚場・岩壁ほか）	55,000
	牛之浜漁港改修（ ）	75,000
	阿久根漁港修築	117,439
	高之口港湾改修（防波堤・物揚場）	110,000
	八郷港湾局部改良（防波堤・取付道路）	60,000
	地域栽培漁業推進（栽培漁業センター～ アワビ水槽設置工事ほか）	50,000
水産動物試験生産（アカウニ50万個・ アワビ20万個）	18,141	
商工観光振興 対策事業	新製品開発（特産品開発委託ほか～西友・ 盛大）	6,615
	野母崎町との交流（船舶借上料ほか）	813
道路整備事業	市道新設改良（梶之浦深田線ほか7線）	238,400
	市道維持舗装（維持修繕）	15,733
	交通安全施設整備（ロードミラー・ガード レール・警戒標識）	6,436
都市計画及び 住宅対策事業	土地区画整理（湖地区）	81,690
	都市下水路（上野地区）	86,069
	街路事業（大丸遠見ヶ岡線改良）	56,840
消防施設 整備事業	小型動力ポンプ購入（1台）	972
	消防ポンプ自動車購入（1台）	7,000
教育施設 整備事業	地質調査委託ほか（阿久根中学校屋体）	1,312
	総合運動公園整備事業（野球場・庭球場ほか）	69,152
	スクールバス運行委託（単人～三笠中）	1,100
	自然教室推進事業（各学校）	734
そ の 他	電算機管理（機器借上料ほか）	45,584
	国土調査（大川尻無地区 2.2平方キロメー トル）	49,452



漁港・港湾の改良整備（牛之浜漁港）



特産品開発（現在の特産品）



湖土地区画整理事業

特別会計予算……4,536,859

（単位：千円）

国民健康保険	
事業勘定	2,130,543
施設勘定	56,121
食肉センター	156,934
簡易水道	36,982
交通災害共済	7,910
冷蔵庫	15,629
国民宿舎	226,243

老人保健医療……………1,906,497

□水道事業会計予算

収益的收入	275,465
◇ 支出	261,849
資本的收入	30,701
◇ 支出	79,826

国民健康保険税

納期月を 1月おきに変更

国保税の重要性について理解を

昨年度から国民健康保険税の納期を四回から六回に改め、市民の皆さんからも大変喜ばれています。が、今度は「毎月納税は大変であるので一月おきにしてほしい」との市民の皆さんからの要望があり、市としては、これに添えて条例を改正し表のとおり改めたものです。申しあげるまでもなく、国民健康保険税は病気やケガをした時の治療代などに使われる大切なお金ですので、納税についてご理解いただき、ご協力くださるようよろしく願います。

阿久根市議会議員選挙

4月26日(日)投票日です

ムダにしないでください

あなたの清き一票

開票速報を電話でお知らせします

NTT阿久根では、開票速報のテレホンサービスを行います。

開票は当日の午後八時から行

われませんが、開始から最終結果までの発表ごとにお知らせいたします。

(当選者名は二十七日の正午まで)

電話番号は099-9199です。



改正前 納期月	5月	8月	9月	10月	11月	12月
改正後 納期月	5月	7月	9月	10月	12月	2月

四月一日付

市職員の異動

(一)は前職 ○昇格者

▽商工観光課長(水道課長) 宇都

秋夫▽水道課長(農業委員会事務

局長) 宇都豊喜▽大川出張所長

(大川出張所長心得) ○浅野一男

▽農業委員会事務局長(商工観光

課長) 馬見新勝▽農政課技術補佐

兼国土調査係長(土地改良課技術補佐

兼国土調査係長) 園田昭夫▽環境

保健課長補佐(同課主幹兼環境保

全係長) 橋元朝則▽都市計画課主

幹兼建築係長(同課建築係長) ○

遠矢良彦▽水道課主幹兼工務係長

(同課工務係長) ○本中野茂▽福

祉事務所参事(環境保健課長補佐)

池脇忠志▽土地改良課国土調査係

長(農政課林政係長) 谷口幸男

▽商工観光課観光係長(教育委員

会庶務課財務係長) 田島貞夫▽環

境保健課環境保全係長(商工観光

課観光係長) 中園和之▽教育委員

会庶務課財務係長(議会事務局庶

務係長) 鳴川森一▽議会事務局庶

務係長(環境保健課) ○大橋隆住

▽税務課(農業委員会) 川原かつ

よ▽同(市民課) 馬見新ひとみ

▽同(水道課) 落正志▽市民課

(教育委員会) 尾上美枝子▽同

(税務課) 上野レイ子▽環境保健

課(国民宿舎) 堂之下力▽同(建

設課) 牛畑重則▽農政課(土地改

良課) 下脇克己▽商工観光課(税

務課) 石沢正志▽都市計画課(建

設課) 下園富大▽土地改良課(環

境保健課) 入尾野春雄▽福祉事務

所(税務課) 楠木智美▽国民宿舎

(福祉事務所) 浜崎良一▽水道課

(建設課) 寺地信▽同(食肉セン

ター) 盛永澄男▽食肉センター

(水道課) 海平時博▽総務課(福

祉事務所) 九塚明子▽教育委員会

(農政課) 楠木祐一▽農業委員会

(総務課) 早水理恵

学校職員関係

▽阿久根小学校(尾崎小) 轟中幸

子▽同(鶴川内小) 宮田美代子

▽大川小学校(阿久根中) 西田和

子▽鶴川内小学校(阿久根小) 尾

崎知恵美▽田代小・中学校(鶴本

小) 大迫順子▽尾崎小学校(田代

小・中) 奥平いく代▽鶴本小学校

(阿久根小) 福永愛子▽同(鶴川

内中) 海平清明▽阿久根中学校

(大川小) 新伊津子▽鶴川内中学

校(三笠中) 松尾浩典▽三笠中学

校(鶴本小) 白浜美智治

毎月20日は

年金相談日です

市役所

ワンちゃんの引き取り

4月28日

5月6日・14日

午前10時〜10時30分

保健センター

隼人中学校閉校

さようなら中学校

思い出はいつまでも

三笠中学校に統合

阿久根市の北端にある隼人中学校が昭和六十二年三月をもって閉校となり、四月から三笠中学校に統合されました。

隼人中学校は、昭和二十二年に三笠村立福本中学校分校として開校し当時の生徒数は三十八人。三

十一年に阿久根市立隼人中学校として独立し現在に至ったわけですが、閉校してから四十年間に五百九十八人の卒業生を送り出しています。

一時は約七十人いた生徒数も年々減少となり、昭和六十一年度は

わずか十五人。これでは子どもたちには大変不自由をかけ、将来のためにも良くないということで、地域住民の方々とも十分協議して統合に至ったわけです。

隼人中学校では三月二十六日、生徒や同校を卒業した高校生、地区住民など約百人が出席し、閉校式が開かれました。

阿久根市立隼人中学校閉校式



別れの記念演奏をする隼人中生徒

川畑強市長が「今回の統合は、二十一世紀を担う子どもたちに与える影響と、その効果は計りしれないものがあり、その成果に大きく期待しています」と式辞。生徒代表の田之上陽一くんが「中学校はなくなっても楽しい思い出はいつまでも残ると思います。また統合されてよかったと思えるような学校生活が送れるようがんばります」と別れのことばを述べました。

このあと川畑市長から生徒一人ずつに記念品が贈られ、最後に生徒全員による「思い出してください」の曲を記念演奏。学校での楽しかった思い出を頭にうかべながら、涙を必死にこらえ力強く演奏していました。

教育施設・道路整備など 簡保資金が役立っています



一部簡易保険の資金を受けて建設された上原市営住宅

- 郵便局簡易保険の資金は確実有利で、さらに公共の利益になるように運用することが法律上義務づけられています。
 - 簡易生命保険資金は、地方債などへの融資を通じて、みんなの暮らしに役立っています。
 - 当市では、昭和六十一年度に総額五億四千七百万円の融資を受け、次のような事業に活用しました。
- ◇ 総合運動公園整備事業 二億九千万円
 - ◇ 市道整備事業 二億五千四百四十万円
 - ◇ 鶴川内小学校改築事業 二千二百二十万円
 - ◇ 市営住宅建設事業 八百十万円
 - ◇ 消防施設整備事業 三百二十万円
 - ◇ 農道整備事業 三百七十万円
 - ◇ 林道整備事業 三百四十万円
 - ◇ 県営事業など（県道整備等） 五千三百十万円

お手がらでした～連けいブレ～ 列車事故を未然に防ぐ

仲仁田区老人ゲートボールクラブ8人

鹿児島鉄道管理局から感謝状

土砂がくずれ線路が埋まったのを発見し、すぐに通報するなどして適切な処置をした仲仁田老人ゲートボールクラブの八人の皆さんに三月十九日、市役所で鹿児島鉄道管理局から感謝状が贈られました。

三月十七日の夕方、牛之浜駅・薩摩大川駅間の神之田踏切付近で土砂くずれが発生。これを近くでゲートボールの練習をしていた花田義武さんから八人が発見し、花田さんが通報役、他の七人は二手に分かれて列車に合図するために線



お手がらをたてた仲仁田区老人ゲートボールクラブ8人の皆さん



市農協近くにありました法務局阿久根出張所が、このほど阿久根市民体育館隣に新築移転され、四月十三日から業務が始められています。

市民体育館隣に新築移転

法務局阿久根出張所が

ます。

新庁舎の所在地 阿久根市波留 五八一九番地 ☎020410



完成した法務局阿久根出張所

路づたいに力走。この連けいブレーのおかげで約二十分後に通過する予定の列車はそれぞれ手前の駅で停車し、重大事故を免れました。鹿児島鉄道管理局の井上和幸次長から一人ずつ感謝状と記念品を贈られた花田さんらは、「この連けいブレーをゲートボールに發揮しなくては」と笑いながら話され、

お手がらをたてることができたことを大変喜んでいました。感謝状を贈られた方は次のとおりです。(敬称略)
花田義武(70)神之田与藤雄(65)花木アイケサ(80)神之田梅子(65)神之田スエキク(78)神之田徳茂(68)花田多己子(63)花木政美(61)



広場

⑦1211内214へ



むかしのこどもの

あそび ④6

かるたとり

冬の室内遊びとしてかるたとりがあった。犬樺かるた。いろはかるた。動物かるた。相撲かるた等。いぬもあるけばぼうにあたる。いぬもいっしょにおにがしま。いぬさんよくばりそんをする。阿久根の郷土かるたができました。楽しくみんなで遊びましょう。○いざりびをかぞえて楽し夏の夜

“益金を恵まれない人のために”

チャリティショーを開催

阿久根市文化協会

社会的に恵まれない人たちのために助けあいの輪を広げましょうと市文化協会（黒崎栄会長）では三月二十九日、市中央公民館で初めてのチャリティショーが開かれました。

入場料は一人五百円。ショーは昼夜二回開かれ、カウオケ同好会による歌謡曲や各流派による踊り、郷土芸能などが行われ、つめかけた多くの観客の盛んな拍手を浴びていました。

なお、チャリティショーの益金三十万円は全て市社会福祉協議会に寄付され、恵まれない方々のために大いに役にたち喜ばれることと思えます。



踊りや器楽演奏で楽しく交歓会

特殊学級生と愛和園

3月7日、市内特殊学級児童・生徒55人が愛和園を訪れ、にぎやかに交歓会が開かれました。

児童・生徒らが歌や踊りなどを披露したあと、愛和園の入園者の方々が器楽演奏を行い楽しい一時を過ごしました。



他の生徒の模範に、と善行生徒を表彰

阿久根中学校PTA

阿久根中PTAでは模範となるような行いをした生徒を3月16日、全体朝礼で表彰しました。

受賞者は、バスの中で見知らぬ目の不自由なおばあさんを病院までつれていった黒崎智美さん(1年)や子ども会のリーダーとして活躍した生徒など7人と3団体。同PTAでは今後も表彰を行い、生徒が積極性と勇気ある行動を持ってくればと期待しています。





松下寿子さん(お母さん)と陽介くん

大林区 松下 陽介(8歳)
お母さんは、家のビニールハウスで、花をまたでています。今は、かすみ草をうえて、大切にせわきしています。
しごと中のお母さんは、ぼくと弟が話しかけても、あまり答えてくれません。そのぶん、ごはんの時は、たくさんのお話をしてくれ、ぼくの話を聞いてくれます。
ぼくは、お母さんのそばで花が、日本一きれいな花だと思いが、お母さん、これからもがんばってね。

おかあさん ②6
ありがとう



みんなの
行事・催し物など
お寄せ下さい

友好のかけ橋に

台湾へ桜の苗木を贈り届ける

市老人クラブと市ロータリークラブ



お礼にきた荘さん(前列右から4人目)を囲み記念撮影

二月に市老人クラブと市ロータリークラブ二十一人の皆さんが台湾を訪れ、桜の苗木六十本を贈りました。
これは台湾の竹山市に住む荘錦泉さん(60)が仕事の関係で阿久根市に訪れた時、国民宿舎周辺のきれいな桜を見て、ぜひ台湾にも桜の花を咲かせたいとの希望により、両クラブが参加を呼びかけ実現したものです。
竹山市は人口約六万人で、荘さんは前に竹山市長も務められたこともあり、現在は剣道の竹刀を作る工場を経営し日本へ輸出。西目

大川島で竹工場を営んでいた岩崎仙蔵さん(68)とは仕事関係で知り合いとなり、いわば今回の橋渡し役。
一行は竹山市役所などで盛大な歓迎にあい、筒田区の筒末太郎さんらは「こんな喜んでもらえるとは思っていませんでした」と大変感激して帰って来られました。
一方、今度は荘さんが三月十一日に阿久根市にお礼に訪れ、市役所で川畑市長や一行の皆さんが歓迎し再会を喜び「さらに友好を深めましょう」と誓っていました。

魚よ集まれ、
廃船と廃貨車を魚礁に

阿久根市漁協

阿久根市漁協では3月中旬、使用できなくなった漁船と貨車を魚礁にと、阿久根大島の西側沖合いに投入しました。
投入したのは約20トンの漁船など5隻と貨車4両。
貨車は約1年ぐらいで魚礁の役目を果たすが、廃船は約1、2か月で魚礁となります。



手話やエアロビクスなどに
にぎやかに学習成果を発表

第4回 働く婦人の家まつり

3月14日、15日の両日、働く婦人の家まつりが開かれました。
作家の五代夏夫氏による「藤原の維新の妻たち」と題しての講演会には約120人の主婦の方々が出席。またダンスなどの学習成果の発表会もにぎやかに行われ、洋裁小物などのバザーも人気を集め、バザーの売上金約5万円を社会福祉協議会に寄付されました。



ハイ 元気だよ



橋之浦智仁ちゃん(2) 橋之浦西区

橋之浦良文さんの三男

「元気な明るい子どもに育ってほしいです」

孝子さん(お母さん)



末吉 祐二さん(23)

高松区

阿久根ガス(株)勤務

「職場の人たちと仲よく、責任感をもって仕事をしようと心がけています。趣味はスポーツで、なかでも特に野球が大好きです」

がんばっています

一口健康メモ

ストップ・ザ・動脈硬化

最近食事の欧米化で心疾患死亡が脳卒中をぬき急増しています。これは動脈硬化が原因といわれコレステロールがたまった結果ともいわれています。コレステロールとは、体の組織をつくる大切な血液中の「脂肪分」ですが、いつも多い人は問題となります。(一般には250mg/dl以上)

予防するには、①飽満解消 ②植物性油で新しい油を ③極端な肉食主義はやめる ④砂糖を減らす。また、年一回は、血圧とともに



ふるさとの
ばあちゃん

東園さん(左)と西園さん(右)
東園ヒロノさん(77) 高之口区
西園 サノさん(77)

2人は同年で大の仲よし。77歳になった現在でも同窓会が開かれており、みんなと会うのが楽しみとのこと。2人ともまだまだ元気ですと、話してくれました。

3月の市内交通事故	
（一）は前年 累計 （二）は1月から3月まで	
発生件数	15 (12) 30
死亡者数	0 (0) 0
傷者数	21 (14) 39

消防ミニニュース	
（一）は1月から3月まで	
3月の火災発生数	1 (5)
3月の救急車出動回数	59 (150)

にコレステロールも溜りましょう。血管のそうじを行き届かせることが、体や脳の働きの若さを保つていく秘訣ともいえるでしょう。

重度の

身体障害者の方に
「青い鳥郵便ハガキ」
を贈呈

阿久根郵便局では、重度の身体障害者(一級・二級)で障害者手帳をお持ちの満六歳以上(昭和六十二年三月三十一日現在)のかたに、四月二十日から「青い鳥郵便ハガキ」を一人につき二十枚差しあげます。

ご希望の方は、障害者手帳をご持参のうえ、郵便局に申し込みください。なお、本人にかわって代理のかたでも結構です。

▼申し込み受付期限
昭和六十二年五月三十一日

▼申し込み用紙は、最寄りの郵便局、市福祉事務所にあります。詳しくは、最寄りの郵便局まで

給油所の日曜当番店

- 4月26日
マルハ商事 (海) 7215555
池上石油 (新町) 720807
- 5月10日
栗瀬石油 (赤瀬川) 721093
田中石油 (大川) 730039
- 5月17日
阿久根石油 (鶴見町) 720318
寺下石油 (橋之西) 72077

阿久根の民話 60

アジないサバ

どんちのしゅじゅどんちのものがたりは、よく聞いたものだ。ある日、しゅじゅどんに、アジとサバを売りにやったら「アジにサバ、アジにサバ」と、いせいのよい声で売ってまわって、いつとまの間に、アジはみんな売れてしまったと。正直なしゅじゅどんは、アジがなくなつてサバだけになつたので、こんどは「アジないサバ、アジないサバ」と、さつきよりもいせよく声を



本年三月から剣道を通じてさらに魅力ある女性になろうと、働く婦人の家の軽運動室で毎週水曜日、

阿久根女子剣道「かぐや姫」健康剣道で楽しくはつらつと

サークル紹介 ④

阿久根女子剣道

「かぐや姫」

健康剣道で

楽しくはつらつと

はじめるは「アジにサバ、アジにサバ」と、言つて売つてまわつていたが、アジがなくなつたので、「アジないサバ、アジないサバ」と、言つて売つたら、全然売れなかった。と答えたそう。主人は、「そいじゃ売れんはずよ、しゅじゅどん、アジが売られされてサバだけだということ、アジないサバと言つただろうが、買う人は、おかしなことを言うもんじゃない（味）のないサバと聞いて、誰も買おうとしなかったのだよ」と、いったということじゃつたよ。本に書てなかつてもよく聞いたもんだ。

（古老の話より）

夜七時半から竹刀を握り、エイ、ヤーツ、オメーンとやっています。現在十一人ですが、いままは、ほとんどがママさんで、しかも、初心者です。水曜日は早目に夕食をすませ、いそいそと集つて健康な汗を流しています。「剣道を始めて、大きな気合いを出し、オメーンと思いきりたたくとスカイツとすると、最高の美容法です」と会員も大喜びです。また、折角始めたからには有段者に……と夢もふくらみます。力を合せてがんばりぬきたいと思ひます。健康剣道に興味をおもちの方、一語にやりますか。（代表者 植村妙子）



阿久根歌壇

折田憲司選

（秀逸）

夏休みに蛙が忘れし鹿の子百合鹿のかたへに青き芽出しぬ

（評）

作歌には光る瞬間的捉え方が大切。日常茶飯事でも此のような発見は貴重な和歌の素質。このような作歌姿勢の人は上達が早い。

（佳作）

- 佐 鴻 雑草チアキ 放射線治療を受けて二年過ぎ創作用に手足度るる
- 奈 町 浜之上紅花 絳飾のやはらかき色さながらに藤川梅園いまさかりなり
- 桐 野 竹原キミエ 家出せし生徒を尋ね来し町の簡易宿泊所の前にわか竹つ
- 愛 媛 小島 和子 三十五年会はさる友を訪ねんと故郷浜町の露路歩く
- 愛 媛 小島幸太郎 今日ひと日すこやかにあれ道の辺の露けき野村地蔵に供ふ
- 大 林 春田 カオ

図書館だより

今月の新着図書

- ▽安西水丸「青インクの東京地区」
- ▽青木雨彦「男と女は混雑電話」
- ▽円地文子「源氏物語」のヒロインたち
- ▽広河隆一「ペイルト地下坑道」
- ▽小峰元「ホメロスの殺人方程式」
- ▽芝木好子「雷轟い」
- ▽藤沢周平「本所しぐれ物語」
- ▽森村誠一「腐蝕花壇」
- ▽阿川弘之「機関車・食堂車・寝台車」
- ▽庄司薫「家族としての犬と猫」
- ▽北杜夫「マンボウvsフッシュマ」
- ▽深沢七郎「夢辞典」
- ▽平岩弓枝「秋色 上・下」
- ▽円地文子「夢うつしの記」
- ▽黒井千次「眠れる霧に」
- ▽達坂剛「水中眼鏡の女」
- ▽山田詠美「ラバリス・オンリー」
- ▽小椋山博「無縁塚」
- ▽三枝和子「群ら雲の村の物語」
- ▽五木寛之「四季 波留子 上・下」
- ▽ボブ・グリーン「ボブ・グリーンの父親日記」
- ▽寺島宗則研究会編「寺島宗則関係資料集」

人口	29,387	(-1%)
男	13,675	(-1%)
女	15,712	(-1%)
世帯数	10,210	(-1%)

4月1日現在

**県内の最低賃金は
日額3,251円 時間額407円です**
県労働基準局

県内全ての事業の使用者及び労働者に対して適用される鹿児島県最低賃金は、昭和61年10月26日から、日額3,251円、時間額407円となっていますので事業主の方はご注意ください。

**税金など口座振替で
納入できます**

市では、皆さんが定期的に市に納入される税金、水道使用料等が六月納入分から口座振替による方法で納入できます。

これは、電話料などと同じように市の指定金融機関、または収納代理金融機関であなたがご持ちらの預金口座から自動的に振り替えられる方法です。

ご希望の方は、あなたの口座のある指定金融機関、または収納代理金融機関で手続きを行ってください。

詳しくは次の関係課におたずね

ください。

▼**税務課** ○市県民税○固定資産税○軽自動車税○国民健康保険税

▼**市民課** ○国民年金保険料

▼**都市計画課** ○住宅使用料

▼**水道課** ○水道使用料

**市営住宅入居者を
募集します**

募集します

市では、これから空家になる市営住宅の入居者を募集します。

入居を希望される方は、昭和六十二年四月十三日から五月七日までに市都市計画課建築係に備え付けの申込書に記入のうえ、同係に提出してください。

**食生活改善
推進員を養成
研修生を募集**

市では、食生活改善推進員を養成するため、次のとおり研修生を募集します。

これは、病気の予防には毎日の正しい食生活が必要との観点から、まずわが家の食卓で家族の健康管理をすることから始まり、次に市民の健康づくりの輪を広げるために行うものです。

▼**研修内容** 月二回、午前十時か

ら午後二時まで四時間ずつ二年間、医師、薬剤師、栄養士等により毎回減塩食の調理実習を盛り込みながら「健康づくりと食生活」について必要な知識をマスターしてもらいます。

▼**対象者** 原則として六十歳以下の女性で、研修終了後、推進員として地域の健康づくり活動に参加できる人です。

▼**申し込み期限**
四月三十日(木)まで保健センター
1へ ☎3768

**交通災害共済の
加入申請はお早めに**

昭和六十二年度の交通災害共済(通称一日一円保険・年額三百六十五円)に、まだ加入していない方は、万一の交通事故に備え、加入をお勧めします。

**県民の声を県政に
県政モニターを募集**

職務

- (1) 県政に対する意見、要請等を県に通信する。
- (2) アンケート調査、課題通信に

回答するなど。

▼**任期** 昭和六十二年七月一日～昭和六十四年六月三十日

▼**応募資格** 県内居住者で満二十歳以上。ただし、市議会議員又は公務員でない人等。

▼**募集期限** 昭和六十二年四月三十日まで。

応募方法など詳しくは、市広報係へお問い合わせください。

社協だより

次のかたがたから、香典返しとして、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。 (敬称略)

堺ハル(鴨馬場) 猿蓑つさ子 (佐海) 餅越美津江(下桑) 川路

篤志寄付

次のかたがたから寄付をいただきました。ありがとうございます。

○福岡県宗俊市の石澤博治さんから広報送付のお礼として。

待ち望んでいた春が、ようやく訪れました。

心を暖かくさせる、きれいな桜。元氣よく学校に通うピッカピッカの小卒一年生。長い学校生活を終え、巣立つ新社会人。うららかな春の陽ざしをいっぱい浴びながら勇壮に泳ぐこいのぼりなど、存を象徴するものは、どれをとってもすばらしいものであり「さあ、がんばるぞ」という気持ちにさせられます。

私も広報を担当してからは、はや一年が過ぎましたが、新一年生や新社会人に負けないようがんばらなくては、思っています。今後市民の皆さんのご協力をよろしくお願いします。 (英)

**九州小学生ソフトボール大会など
本年度も阿久根市で開催～市ソフトボール協会**

- 第8回全日本クラブ男子ソフトボール大会
鹿児島県予選大会
4月25日(土) 26日(日)
- 第5回全九州小学男子ソフトボール大会
第4回女子ソフトボール大会
8月22日(土) 23日(日)
- 第14回鹿児島県ソフトボール審判員研修大会
11月21日(土) 22日(日)